



グローバル FXOS CLI コマンド

・ [グローバル FXOS CLI コマンド \(1 ページ\)](#)

グローバル FXOS CLI コマンド

以下のコマンドは、FXOS CLI のすべてのモードにグローバルに対応します。

コマンド	説明
acknowledge fault	エラーを確認します。コマンドの構文： 次に例を示します。 <code>acknowledge fault 1</code> <i>id</i> はエラー識別番号です。有効な値の範囲は 0 ～ 9223372036854775807 です。
clear	管理対象オブジェクトをクリアします。
commit-buffer	トランザクションバッファをコミットします。
connect	別の CLI に接続します。 次に例を示します。 <code>connect ftd</code>

コマンド	説明
connect fxos [admin]	<p>[admin] キーワードを使用すると、ユーザーが追加のコマンドを実行できる特権モードで FXOS に接続できます。</p> <p>たとえば、Firepower eXtensible Operating System (FXOS) show-tech ファイルを生成するには、次のようにします。</p> <pre>firewall# connect fxos admin Configuring session. . Connecting to FXOS. 1 firepower-3140# connect local-mgmt Warning: network service is not available when entering 'connect local-mgmt' firepower-3140(local-mgmt)# show tech-support fprm <CR> > Redirect it to a file >> Redirect it to a file in append mode brief Brief detail Detail Pipe command output to filter </pre> </pre>
discard-buffer	トランザクションバッファを破棄します。
end	EXEC モードに入ります。
exit	コマンドインタプリタを終了します。
scope	新しいモードを開始します。
set	プロパティの値を設定します。
show	システム情報を表示します。
terminal	端末
top	モードの最上位に移動します。
ucspe-copy	UCSPE にファイルをコピーします。
up	1 つ上位のモードに移動します。
where	現在のモードに関する情報を表示します。
backup	バックアップします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。